

● 《給与・賞与振込》振込依頼ファイル・フォーマット（全銀協規定形式）

(20230119)

◆【基本事項①】使用文字(データ)の種類

項番	種類	内容	例
1	N「数字」	◎半角数字「0,1,2,...9」 ◎右詰め、残り(値なし)は「0」	【Nで5桁の場合】「13」→「00013」 【設定なし(初期値)の場合】オールゼロ「00000」
2	C「文字」	◎半角文字(カタカナ、英大文字A,B...Z、数字) ◎左詰め、残り(値なし)は「半角スペース」	【Cで5桁の場合】「ABC」→「ABC_」,「_D78」→「_D78_」 【設定なし(初期値)の場合】オール半角スペース「_ _ _ _ _」

◆【基本事項②】ファイル形式

ヘッダ・レコード	データ・レコード1	データ・レコード2	(データ・レコード)	データ・レコードN	トレーラ・レコード	エンド・レコード
1110...1	2059...0Y	2013...0Y	(取引件数分)	2000...00	8356...	9... ..

※全銀協規定フォーマットに準拠。 ※各120桁(バイト)の4種類(ヘッダ、データ、トレーラ、エンド)の固定長レコードで構成。  
 ※レコードごとの改行コードの有無は任意(システムではファイル内の改行コードを一律削除)。  
 ※改行コードは「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」とし、エンド・レコード後の改行コード及び「EOF(1a)」は任意。  
 ※ファイル構成は、シングルファイルのみ(マルチサブファイルは不可)。

◆フォーマット(レコード)の内容

【設定】◎…必須設定 △…条件次第で設定 ×…設定不要

①ヘッダ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	1…ヘッダ・レコード	◎
2	種別コード	N	2	業務種別区分	11…給与振込 12…賞与振込	◎
3	コード区分	N	1	文字コード種別	0…JIS 1…EBCDIC	◎
4	委託者コード	N	10	振込依頼人識別コード	当行が採番した委託者コード	◎
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	振込元の委託者名	×
6	取組日	N	4	振込指定日	MMDD(月日)	◎
7	仕向銀行番号	N	4	取引金融機関コード	0137	◎
8	仕向銀行名	C	15	取引金融機関名(きらぼし銀行)	《設定省略可(その場合は初期値)》	×
9	仕向支店番号	N	3	取引支店番号		◎
10	仕向支店名	C	15	取引支店名	《設定省略可(その場合は初期値)》	×
11	預金種目(依頼人)	N	1	振込依頼人の預金科目	1…普通預金 2…当座預金	◎
12	口座番号(依頼人)	N	7	振込依頼人の口座番号		◎
13	ダミー	C	17	未使用	《設定不要(初期値)》	×

②データ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	2…データ・レコード	◎
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先の金融機関コード		◎
3	被仕向銀行名	C	15	振込先の金融機関名(カナ)		×
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号		◎
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名(カナ)		×
6	手形交換所番号	N	4	未使用	《設定不要(初期値)》	×
7	預金種目	N	1	振込先の預金科目	1…普通預金 2…当座預金	◎
8	口座番号	N	7	振込先の口座番号		◎
9	受取人名	C	30	受取人名(カナ)		◎
10	振込金額	N	10	振込金額		◎
11	新規コード	N	1	振込の新規・変更	《設定不要(初期値)》	×
12	社員番号	C	10	企業等での社員番号		△
13	所属コード	C	10	企業等での所属コード		△
14	ダミー	C	9	未使用	《設定不要(初期値)》	×

③トレーラ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	8…トレーラ・レコード	◎
2	合計件数	N	6	振込件数の合計		◎
3	合計金額	N	12	振込金額の合計		◎
4	ダミー	C	101	未使用	《設定不要(初期値)》	×

④エンド・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	9…エンド・レコード	◎
2	ダミー	C	119	未使用	《設定不要(初期値)》	×

以上

● 《給与・賞与振込》振込依頼ファイル・フォーマット（CSV形式）

(20230119)

◆【基本事項①】使用文字(データ)の種類 初期値は設定不要

項番	種類	内容
1	N「数字」	半角数字「0,1,2,...9」
2	C「文字」	半角文字(カタカナ、英大文字A,B...Z、数字)

◆【基本事項②】ファイル形式

【ヘッダ・レコード(可変長)】《改行》  
 【データ・レコード1(可変長)】《改行》  
 ~  
 (データ・レコード:取引件数分)《改行》  
 ~  
 【データ・レコードN(可変長)】《改行》  
 【トレーラ・レコード(可変長)】《改行》  
 【エンド・レコード(可変長)】《改行》

※ファイルフォーマットはCSV形式とし、項目区切りはカンマ(,)を使用する。  
 ※改行コードは「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」とする。  
 ※エンド・レコード後の改行コード及び「EOF(1a)」は任意。  
 ※ファイル構成は、シングルファイルのみ(マルチサブファイルは不可)。  
 ※データ属性によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。  
 なお、全角スペースは削除対象外とする。  
 ※各レコード単位の項目数チェックは行わない。

◆フォーマット(レコード)の内容

【設定】◎…必須設定 △…条件次第で設定 ×…設定不要

①ヘッダ・レコード (可変長)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	1…ヘッダ・レコード	◎
2	種別コード	N	2	業務種別区分	11…給与振込 12…賞与振込	◎
3	コード区分	N	1	文字コード種別	1…EBCDIC「1」以外…JIS	◎
4	委託者コード	N	10	振込依頼人識別コード	当行が採番した委託者コード	◎
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	振込元の委託者名	×
6	取組日	N	4	振込指定日	MMDD(月日)	◎
7	仕向銀行番号	N	4	取引金融機関コード	0137	◎
8	仕向銀行名	C	15	取引金融機関名(きらぼし銀行)	《設定省略可(その場合は初期値)》	×
9	仕向支店番号	N	3	取引支店番号		◎
10	仕向支店名	C	15	取引支店名	《設定省略可(その場合は初期値)》	×
11	預金種目(依頼人)	N	1	振込依頼人の預金種目	1…普通預金 2…当座預金	◎
12	口座番号(依頼人)	N	7	振込依頼人の口座番号		◎
13	ダミー	C	17	未使用	《設定不要(初期値)》	×

②データ・レコード (可変長)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	2…データ・レコード	◎
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先の金融機関コード		◎
3	被仕向銀行名	C	15	振込先の金融機関名(カナ)		×
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号		◎
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名(カナ)		×
6	手形交換所番号	N	4	未使用	《設定不要(初期値)》	×
7	預金種目	N	1	振込先の預金科目	1…普通預金 2…当座預金	◎
8	口座番号	N	7	振込先の口座番号		◎
9	受取人名	C	30	受取人名(カナ)		◎
10	振込金額	N	10	振込金額		◎
11	新規コード	N	1	未使用	《設定不要(初期値)》	×
12	社員番号	C	10	企業等での社員番号		△
13	所属コード	C	10	企業等での所属コード		△
14	ダミー	C	9	未使用	《設定不要(初期値)》	×

③トレーラ・レコード (可変長)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	8…トレーラ・レコード	◎
2	合計件数	N	6	振込件数の合計		◎
3	合計金額	N	12	振込金額の合計		◎
4	ダミー	C	101	未使用	《設定不要(初期値)》	×

④エンド・レコード (可変長)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	9…エンド・レコード	◎
2	ダミー	C	119	未使用	《設定不要(初期値)》	×

以上

● 《給与・賞与振込》振込先ファイル・フォーマット（全銀協規定形式）

(20230119)

◆【基本事項①】使用文字(データ)の種類

項番	種類	内容	例
1	N「数字」	◎半角数字「0,1,2,・・・9」	【Nで5桁の場合】「13」→「00013」
2	C「文字」	◎半角文字(カタカナ、英大文字A,B・・・Z、数字)	【Cで5桁の場合】「ABC」→「ABC□□□」、「D78」→「□D78□」

◆【基本事項②】ファイル形式

ヘッダ・レコード	データ・レコード1	データ・レコード2	(データ・レコード)	データ・レコードN	トレーラ・レコード	エンド・レコード
1110・・・1	2059・・・0Y	2013・・・0Y	(取引件数分)	2000・・・00	8356・・・	9・・・

※全銀協規定フォーマットに準拠。 ※各120桁(バイト)の4種類(ヘッダ、データ、トレーラ、エンド)の固定長レコードで構成。  
 ※レコードごとの改行コードの有無は任意(システムではファイル内の改行コードを一律削除)。  
 ※改行コードは「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」とし、エンド・レコード後の改行コード及び「EOF(1a)」は任意。  
 ※ファイル構成は、シングルファイルのみ(マルチサブファイルは不可)。

◆フォーマット(レコード)の内容

【設定】◎…必須設定 △…条件次第で設定 ×…設定不要

①ヘッダ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	1…ヘッダ・レコード	◎
2	種別コード	N	2	業務種別区分	11…給与振込 12…賞与振込	◎
3	コード区分	N	1	文字コード種別	《設定不要(初期値)》	×
4	委託者コード	N	10	振込依頼人識別コード	《設定不要(初期値)》	×
5	委託者名	C	40	振込依頼人名	《設定不要(初期値)》	×
6	取組日	N	4	振込指定日	《設定不要(初期値)》	×
7	仕向銀行番号	N	4	取引金融機関コード(0137)	《設定不要(初期値)》	×
8	仕向銀行名	C	15	取引金融機関名(きらぼし銀行)	《設定不要(初期値)》	×
9	仕向支店番号	N	3	取引支店番号	《設定不要(初期値)》	×
10	仕向支店名	C	15	取引支店名	《設定不要(初期値)》	×
11	預金種目(依頼人)	N	1	振込依頼人の預金科目	《設定不要(初期値)》	×
12	口座番号(依頼人)	N	7	振込依頼人の口座番号	《設定不要(初期値)》	×
13	ダミー	C	17	未使用	《設定不要(初期値)》	×

②データ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	2…データ・レコード	◎
2	被仕向銀行番号	N	4	振込先の金融機関コード		◎
3	被仕向銀行名	C	15	振込先の金融機関名(カナ)		◎
4	被仕向支店番号	N	3	振込先の支店番号		◎
5	被仕向支店名	C	15	振込先の支店名(カナ)		◎
6	手形交換所番号	N	4	未使用	《設定不要(初期値)》	×
7	預金種目	N	1	振込先の預金科目	1…普通預金 2…当座預金	◎
8	口座番号	N	7	振込先の口座番号		◎
9	受取人名	C	30	受取人名(カナ)		◎
10	振込金額	N	10	振込金額		△
11	新規コード	N	1	未使用	《設定不要(初期値)》	×
12	社員番号	N	10	企業等での社員番号		△
13	所属コード	N	10	企業等での所属コード		△
14	ダミー	C	9	未使用	《設定不要(初期値)》	×

③トレーラ・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	8…トレーラ・レコード	◎
2	合計件数	N	6	振込件数の合計	《設定不要(初期値)》	×
3	合計金額	N	12	振込金額の合計	《設定不要(初期値)》	×
4	ダミー	C	101	未使用	《設定不要(初期値)》	×

④エンド・レコード (120桁)

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定
1	データ区分	N	1	レコード種別	9…エンド・レコード	◎
2	ダミー	C	119	未使用	《設定不要(初期値)》	×

以上

● 《給与・賞与振込》振込先ファイル・フォーマット（CSV形式）

(20230119)

◆【基本事項①】使用文字(データ)の種類

初期値は設定不要

項番	種類	内容
1	N 「数字」	半角数字「0,1,2,...9」
2	C 「文字」	半角文字(カタカナ、英大文字A,B...Z、数字)
3	K 「漢字」	全角文字(漢字、ひらがな、カタカナ等) ※全角文字は一文字2桁(バイト)。60桁は全角30文字。

◆【基本事項②】ファイル形式

【レコード1(可変長)】《改行》  
 ~  
 (レコード:取引件数分)《改行》  
 ~  
 【レコードN(可変長)】《改行》

※ファイルフォーマットはCSV形式とし、項目区切りはカンマ(,)を使用する。  
 ※改行コードは「CR+LF(0d0a)」、「CR(0d)」、「LF(0a)」とする。  
 ※最終レコード後の改行コード及び「EOF(1a)」は任意。  
 ※ファイル構成は、シングルファイルのみ(マルチサブファイルは不可)。  
 ※データ属性によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。  
 なお、全角スペースは削除対象外とする。

◆フォーマット(レコード)の内容

【設定】◎…必須設定 △…条件次第で設定 ×…設定不要

項番	項目名	文字種類	桁数	内容補足	備考	設定	
1	振込種類	N	1	振込データの種類	2…給与振込(賞与)	◎	
2	振込先口座情報	取引先金融機関コード	N	4	振込先金融機関コード	画面の「金融機関コード」として表示される。	◎
3		取引先店舗コード	N	3	振込先支店コード	画面の「支店コード」として表示される。	◎
4		取引先預金種別コード	N	1	振込先口座の科目	画面の「科目」として表示される。	◎
5		取引先口座番号	N	7	振込先口座の科目口座番号	1…普通預金 2…当座預金 画面の「口座番号」として表示される。	◎
6		取引先登録名	K	60	振込先を識別するための名称(表示用)	《設定不要(初期値)》 画面の「登録名」として表示される。	×
7	振込先金融機関名(漢字)	K	30	振込先の金融機関漢字名	画面の「金融機関名」として表示される。	◎	
8	振込先支店名(漢字)	K	30	振込先の支店漢字名	画面の「支店名」として表示される。	◎	
9	受取人名(カナ)	C	30	振込先相手の名称(カナ)	画面の「受取人名」として表示される。	◎	
10	EDI情報区分	N	1	EDI情報の有効・無効を識別する	0…使用しない 2…社員番号等として使用する 「2」の場合、11.社員番号、12.所属コードを設定可能。	◎	
11	社員番号	N	10	依頼人が定めた受取人識別のための、「社員番号」情報	No.10(EDI情報区分)で「2」を入力した場合に設定。 画面の「社員番号」として表示される。	△	
12	所属コード	N	10	依頼人が定めた受取人識別のための、「所属コード」情報	No.10(EDI情報区分)で「2」を入力した場合に設定。 画面の「所属コード」として表示される。	△	
13	予備領域	N	8	未使用	《設定不要(初期値)》	×	
14	登録日	N	8	本レコードの登録日	《設定不要(初期値)》	×	
15	更新日	N	8	本レコードの更新日	YYYYMMDD 《例:2015年5月3日→20150503》	×	
16	予備領域	N	1	未使用	《設定不要(初期値)》	×	
17	登録支払金額	N	10	未設定の場合は0円として扱う	画面の「登録支払金額」として表示される。	△	
18	予備領域	N	4	未使用	《設定不要(初期値)》	×	
19	所属グループ	グループID_1	N	1	振込先グループ_1 所属有無フラグ	0…非所属 1…所属 画面の「所属グループ」として表示される。	△
20		グループID_2	N	1	振込先グループ_2 所属有無フラグ		△
21		グループID_3	N	1	振込先グループ_3 所属有無フラグ		△
22		グループID_4	N	1	振込先グループ_4 所属有無フラグ		△
23		グループID_5	N	1	振込先グループ_5 所属有無フラグ		△
24		グループID_6	N	1	振込先グループ_6 所属有無フラグ		△
25		グループID_7	N	1	振込先グループ_7 所属有無フラグ		△
26		グループID_8	N	1	振込先グループ_8 所属有無フラグ		△
27		グループID_9	N	1	振込先グループ_9 所属有無フラグ		△
28		グループID_10	N	1	振込先グループ_10 所属有無フラグ		△
29		グループID_11	N	1	振込先グループ_11 所属有無フラグ		△
30		グループID_12	N	1	振込先グループ_12 所属有無フラグ		△
31		グループID_13	N	1	振込先グループ_13 所属有無フラグ		△
32		グループID_14	N	1	振込先グループ_14 所属有無フラグ		△
33		グループID_15	N	1	振込先グループ_15 所属有無フラグ		△
34		グループID_16	N	1	振込先グループ_16 所属有無フラグ		△
35		グループID_17	N	1	振込先グループ_17 所属有無フラグ		△
36		グループID_18	N	1	振込先グループ_18 所属有無フラグ		△
37		グループID_19	N	1	振込先グループ_19 所属有無フラグ		△
38		グループID_20	N	1	振込先グループ_20 所属有無フラグ		△

以上